

会 議 録

会議名称	令和2年度蕨市歯科保健連絡調整会議														
日時	令和2年7月2日(木) 13:30～14:50														
会場	蕨市保健センター2階 健康教育室														
出席者 (敬称略)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">◎山岡 昌彦</td> <td style="width: 50%;">蕨戸田歯科医師会会長</td> </tr> <tr> <td>羽根田 高洋</td> <td>蕨戸田歯科医師会</td> </tr> <tr> <td>望月 公博</td> <td>蕨戸田歯科医師会</td> </tr> <tr> <td>杉村 麻央</td> <td>蕨戸田歯科医師会</td> </tr> <tr> <td>飯田 努</td> <td>蕨戸田市医師会</td> </tr> <tr> <td>田中 聖子(埼玉県南部保健所所長)</td> <td>加瀬 勝一(代理出席)</td> </tr> <tr> <td>根津 賢治</td> <td>蕨市健康福祉部長</td> </tr> </table>	◎山岡 昌彦	蕨戸田歯科医師会会長	羽根田 高洋	蕨戸田歯科医師会	望月 公博	蕨戸田歯科医師会	杉村 麻央	蕨戸田歯科医師会	飯田 努	蕨戸田市医師会	田中 聖子(埼玉県南部保健所所長)	加瀬 勝一(代理出席)	根津 賢治	蕨市健康福祉部長
◎山岡 昌彦	蕨戸田歯科医師会会長														
羽根田 高洋	蕨戸田歯科医師会														
望月 公博	蕨戸田歯科医師会														
杉村 麻央	蕨戸田歯科医師会														
飯田 努	蕨戸田市医師会														
田中 聖子(埼玉県南部保健所所長)	加瀬 勝一(代理出席)														
根津 賢治	蕨市健康福祉部長														
欠席者	なし														
事務局	石丸所長 細野保健指導係長 山岸保健師 伊藤保健師														
配布資料	<p>【事前送付資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蕨市歯科保健連絡調整会議次第 資料 No. 1 令和元年度蕨市保健事業統計(歯科保健のみ抜粋) 資料 No. 2 令和2年度蕨市歯科保健事業予定 <p>【当日配布資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料 No. 3 蕨市歯周疾患検診実施状況 資料 No. 4 蕨市歯周疾患検診受診券、勸奨通知、チラシ、ポスター 資料 No. 5 蕨市20歳の歯科健康診査受診勸奨通知 資料 No. 6 蕨市妊婦歯科健診チラシ、ポスター ・蕨市歯科保健連絡調整会議設置要綱 ・蕨市歯科保健連絡調整会議委員名簿 														
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 会長あいさつ 3 自己紹介 4 議 題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和元年度 実施事業結果について (2) 令和2年度 蕨市歯科保健事業について (3) その他 5 閉 会 														

1 開 会

2 会長あいさつ

3 自己紹介

4 議 題

(1) 令和元年度 実施事業結果について

事務局：令和元年度 実施事業結果について報告

委 員：妊婦歯科健診の対象者数を今後は載せてほしい。令和元年度の対象者数はわかるのか。

事務局：妊娠届出数になってしまうが、令和元年度は692件だった。妊娠届出数の数は出せるが、転入者については妊婦歯科健診受診券を交付している人とすでに受診しているので交付していない人がいるので、妊婦歯科健診の対象者数を出すのは困難。

委 員：集団健診から個別健診になり受診者数が増えたという経緯があるので、対象者数を出してもらえると全体の評価ができる。

事務局：大まかな数を出せるよう今後考えていきたい。

委 員：歯周疾患検診の節目外は抽選で100名ということだが、令和元年度は受診率が79%と今までで1番高い。受診勧奨等をしているのか。

事務局：歯周疾患検診については、節目・節目外検診とも受診勧奨の個人通知を2回行っている。

委 員：請求後でないと受けていない人を特定することは難しいと思うが、抽選で当選したが受診しなかった人に何か通知等はしているのか。

事務局：請求後でないと誰が受けていないかはわからないため、対象者全員に勧奨通知を送っている。

委員：節目外検診の当選者数を増やすことはできないか。

事務局：予算上の問題で節目外検診の当選者を増やすことは難しい状況だが、30歳から70歳の節目検診の対象者の受診率を上げること、また、蕨市では20歳の歯科健診を行っており、20歳から70歳の幅広い年齢の人に歯科健診を行っていることを周知することで受診率を上げることに力を入れたい。

委員：口腔衛生対策は新型コロナウイルス感染症対策にもなるので、歯科保健にさらに力を入れてほしい。

委員：行政が補助する歯科健診を全年齢に行うことは難しいと思うが、節目検診で10年おきに対象になった時にインパクトのあるアピールをお願いしたい。あと、20歳の歯科健診の受診率をもう少し上げたい。パノラマレントゲンを無料でできることはとても貴重な機会なので、歯科医師会と市でより一層タイアップしていきたい。

委員：小さい頃にかかりつけでかかっている中学生や高校生で中断してしまい、20歳の歯科健診をきっかけに親御さんに勧められて再度かかりつけに定期的に受診する例も多い。パノラマレントゲンで親知らずを見つけ、なるべく早めに抜歯することを勧めたい。実際に歯科医院を受診する人は親知らずが痛くなってから来ることが多い。親知らずが痛くなる前に定期的に歯科医院で健診を受けてほしい。

委員：成年式に関連させてというのは理解ができるが、受診期間が12月から2月までという現状はいかがかと思う。4月から進級や就職等新生活が始まる人が多いと思うが、2月までは忙しいのではないか。

委員：例えば、あと1ヶ月期間を延長することはできないか。どの時期に受診する人が多いのか。

事務局：受診券が届いたすぐ後、受診期間の終了近くに受診する人が多い印象がある。あとは受診勧奨の通知を送った後は、受診券再交付の問い合わせが多くある。

委員：受診勧奨は何回通知しているのか。

事務局：成年式で配布し、その後個別で1回通知している。

委員：集計や請求で大変なのは承知しているが、可能であれば1ヶ月延長し、その評価をしてみてもどうか。

事務局：1ヶ月の延長を依頼すると歯科医師会は受けてもらえるのか。

委員：それは全く問題ない。

事務局：今年度は他の健診等も後倒しになっているので、今年度から1ヶ月延長でお願いできるのであればありがたい。

委員：蕨市は戸田市と比較すると検診期間も長く設定されているので、受診率は戸田市よりも高い。

事務局：受診者数は戸田市と同じくらい。人口が戸田市の方が多いので受診率は蕨市の方が高い。

委員：20歳の歯科健診は蕨市の独自事業なので、ぜひ力を入れてやっていきたい。

委員：20歳で歯科健診を行っている自治体は全国的にみても少ない。意義のある事業なので周知方法を市と一緒に考えていきたい。実施期間の延長がどう影響するのかを評価していきたい。今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、歯科医院への受診控えもあるので節目検診の受診率もどうなるのかはわからない。歯科医院は新型コロナウイルスの流行前から衛生に十分留意し診療を行ってきており、新型コロナウイルスの流行語はより一層感染防止に力を入れている。安心して歯科健診を受けてほしい。

委員：節目検診についてだが、現状は70歳までとなっているが、8020運動と関連付けて80歳までと対象年齢の上限を上げられないか。

事務局：保健センターで行っている節目検診は健康増進法で行っているが、広域連合が75歳を対象に口腔機能検査を含めた歯科健診を行っている。今後、75歳以上の方にフレイル健診を国が行う方針のようである。歯科保健に関しても今後どのように制度が変わるのか不透明な状況下である。後期高齢者の口腔保健を含む健康に関する事業は、健康増進法ではなく後期高齢者医療制度で行う可能性がある。今後、そのような会議の場で今回のご意見は発信していこうと思う。

委員：75歳の歯科健診の他に、高齢者は口腔内の環境が変化しやすいこともあり、80歳の歯科健診の必要性を感じている。何かの折に、高齢者の歯科健診の必要性を発言してほしい。

委員：話が戻ってしまうが、4歳6か月児健診のむし歯保有者が以前より多い気がする。むし歯の保有率を低下させるために働きかけてほしい。

事務局：4歳6か月児健診ではないが、2歳児フッ化物塗布事業の案内に1歳6か月児健診と3歳6か月児健診のむし歯保有率の増加をわかりやすく示したグラフに今年度変更した。歯科保健の重要性を今後も伝えていきたい。

(2) 令和2年度 蕨市歯科保健事業について

事務局：令和2年度 歯科保健事業予定について報告

委員：歯周疾患検診のポスターは公共施設等に掲示されているのか。

事務局：掲示依頼をする予定。

委員：健康まつりは実施するのか。

事務局：現在、実行委員に実施について書面評決をしている最中である。

委員：歯ッピーわらびは健康まつりと同時開催なので、健康まつりの実施可否と同じとする。

委員：今年はイベントの実施が難しいが、個別の受診は受診控えがないよう歯科医院がスタンダードプリコーションを徹底していることをアピールしていきたい。

委員：口腔ケアが感染症予防になるという情報を積極的に発信していきたい。

(3) その他

特になし

5 閉会

以上